

# 胃がん手術後連携パス

(手術後フォローアップ)



あなたのお名前

さん

かかりつけ医

(TEL — — )

近畿大学病院

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東377-2

TEL 072-366-0221 (代表)



大阪府がん診療連携協議会



# もくじ

- ✿ はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・ p2
- ✿ 胃がん手術後連携パスの使い方・・・・ p3
- ✿ 私の診療情報・・・・・・・・・・・・ p4
- ✿ 決定した連携医療機関の一覧・・・・ p5
- ✿ 退院後の日常生活  
胃手術後の日常生活で  
気を付けていただきたいこと・・・・ p6
- ✿ 胃手術後の後遺症・・・・・・・・・・・・ p7～ p13
- ✿ 退院後もこれだけは忘れずに！・・・・ p12～ p13
- ✿ メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p14～ p15
- ✿ 胃がん術後連携パス・・・・・・・・・・・・ p16～ p19
- ✿ 患者さん用メモ・・・・・・・・・・・・ p20～ p21
- ✿ 近畿大学病院の各部署等のご案内・・・・ p22～ p23

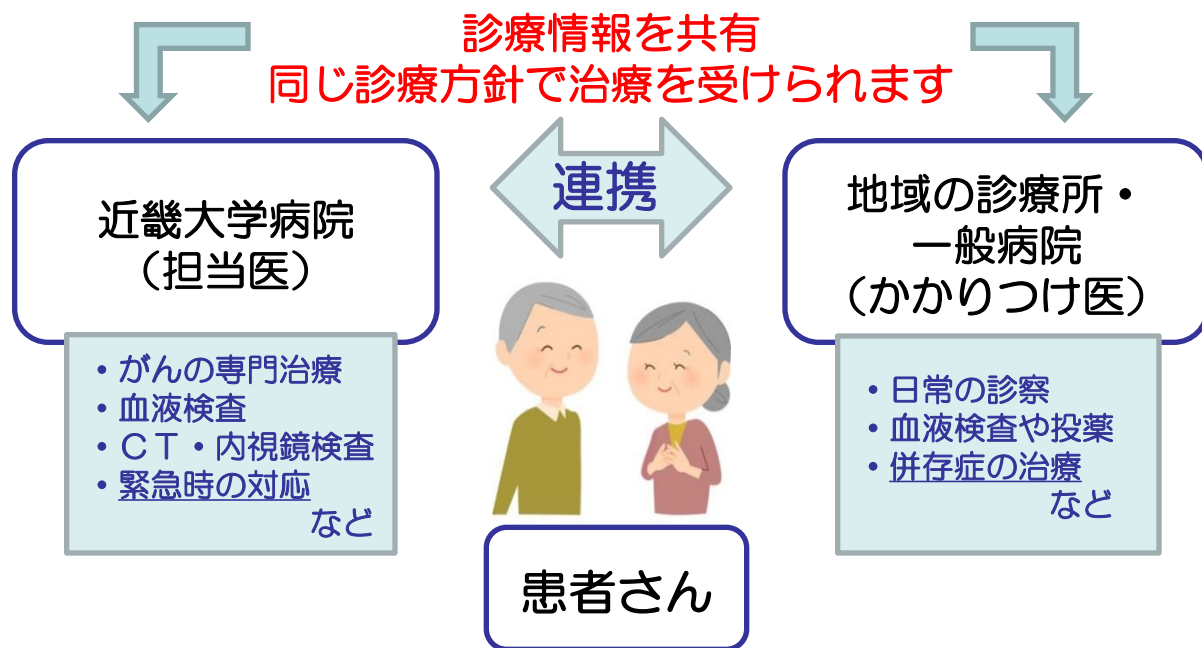
# はじめに

『がん地域連携パス』とは、手術などの治療後に、近畿大学病院の主治医とかかりつけ医（診療所）が、あなたの治療経過を共有するための「治療計画書」のことをいいます。

この治療計画書『がん地域連携パス』に沿って、二人の主治医の先生が、あなたの治療経過をサポートします。

病状が落ち着いているときの投薬や日常の診療はかかりつけ医が行い、専門的な治療や定期的な検査は近畿大学病院が行います。

大阪府では、連携パスによる診療内容を府下のどの地域のがん拠点病院と「かかりつけ医」でも利用しやすいように統一したものの（統一型連携パス）を作成し、使用しています。ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。



## 患者さんのメリット

かかりつけ医と近畿大学病院とを定期的を受診することで、患者さんの主治医が複数になる（味方が増える）と考えることができます。

地域連携パスを利用することで、患者さんやご家族のお話をもっとお聞きできるようになるものと考えています。

- ①通院時間や交通費（外来待ち時間や長い通院距離）を軽くし、患者さんの負担軽減も望めます
- ②重複した検査・投薬が避けられます
- ③併存症の治療も、情報を共有することで**安全に**受けることができます
- ④異常の早期発見やきめ細やかな対応が、複数の担当医、看護師、薬剤師などのチームから受けられます
- ⑤緊急時には近畿大学病院に紹介され、診療を受けることができるため**安心**です

# 胃がん手術後連携パスの使い方

✿ 胃がん手術後連携パスには、以下の内容が綴られています。

- 1.私の診療情報
- 2.決定した連携医療機関の一覧と連絡先
- 3.退院後の日常生活
- 4.退院後の食生活
- 5.術後の治療計画（患者さん用連携パス）
  - ・5年～10年先までの診療の計画をたてたものです。
  - ・「いつ・どこを受診するのか」といった予定が一目でわかる他、患者さんの症状なども記入できるようになっています。
- 6.患者さん用メモ

✿ 患者さんの状態や思いは「胃がん手術後連携パス」を通して情報交換を行います。

✿ 胃がん手術後連携パスは、患者さんと医療機関が連携して患者さん中心の治療を切れ目なく続けるための貴重な資料です。

✿ 患者さんの個人情報が含まれますので、患者さんご自身でしっかりと管理していただく必要があります。

連携の総合的な情報

看護、介護、服薬の情報



日々の診察

節目の診察

※医療機関を受診される際には、必ず医師にお見せください



# 決定した連携医療機関の一覧

かかりつけ医

(TEL                   —                   —                   )

調剤薬局

(TEL                   —                   —                   )

訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所等

(TEL                   —                   —                   )

連携病院

(TEL                   —                   —                   )

担当医療機関

手     術：近畿大学病院（           年           月           日）

抗がん剤：

C       T：

採     血：

投     薬：

## 退院後の日常生活

からだの調子に自信がついたら、  
仕事に復帰。

外出も旅行も、何でもできます。

## 胃手術後の日常生活で 気をつけていただきたいこと

胃手術後の後遺症について



以下のような種類があります。

腸閉塞（ちょうへいそく）

ダンピング症候群

貧血

骨粗鬆症（こつそしょうしょう）

逆流性食道炎

胃手術後胆石症

小胃症状

それぞれについて解説いたします。



# 胃手術後の後遺症 ①



## ～腸閉塞～

手術したあとは、ほとんどの場合、お腹の中で腸があちこちにくっつきます。その結果、腸が曲がったりせまくなることによって腸閉塞が起こります。せまくなったところに食べ物がつまると、便もガスも出なくなります。ときには腸がねじれて、腸の流れが閉ざされてしまうこともあります。

### 〔 症状 〕

一般的に悪心、嘔吐、排便・排ガスの停止、腹痛がみられます。時には、腸がねじれて血流が途絶え、時間とともに腸が壊死（腸管の細胞が死滅してしまうこと）して、腸に穴が開いたりして大変危険です。吐き気や嘔吐に加えて痛みが強い場合には、必ず医師の診察を受けて下さい。



### 〔 治療法 〕

多くの場合には、**絶食していると自然に治る**のですが、ときには癒着（ゆちゃく）を剥がしたり、ねじれを治す手術が必要なことがあります。

# 胃手術後の後遺症 ②



## ～ダンピング症候群～

### ダンピング症候群とは・・・

胃を切除すると、いままで胃の中で攪拌（かくはん）されて少しずつ腸に移動していた食物が、一度に急に腸へ流れ込む状態になります。そのために起きる不愉快な症状がダンピング症候群といわれるものです。食後30分以内に起こる場合（**早期ダンピング症候群**）が多いですが、食後2～3時間で起こる場合（**後期ダンピング症候群**）もあります。

### 〔 症状 〕

**早期ダンピング症候群**：食後30分以内に発汗、めまい、脈拍が上がるなどの全身症状と悪心、腹部膨満感、下痢などの消化器症状が出現します。

**後期ダンピング症候群**：食後2～3時間に頭痛、汗が出る、脈拍が増える、めまい、脱力感を覚え、ときには気を失ってしまうこともあります。

### 〔 治療法 〕

**早期ダンピング症候群**：安静により数分～数十分で改善します。しかし、顕著な場合は抗セロトニン薬や粘膜麻酔薬を投与することもあります。

**後期ダンピング症候群**：糖質の補給が必要になります。ブドウ糖の静注や、ビスケットやあめ玉、氷砂糖をとったり、甘い飲み物を飲んで下さい。**予防するには、食後2時間あたりに何かおやつを食べることが有効です。**

# 胃手術後の後遺症 ③



## ～貧血～

### 胃手術後の貧血とは・・・

胃の切除により、鉄分やビタミンB<sub>12</sub>が吸収されにくくなるために貧血が起こります。前者は、**鉄欠乏性貧血**、後者は**巨赤芽球性貧血**（きよせきがきゅうせいひんけつ）とといいます。

#### ● 鉄欠乏性貧血

手術後数ヶ月から出現することがあります。治療は、鉄剤の補充を行います。

#### ● 巨赤芽球性貧血

ビタミンB<sub>12</sub>は体内に蓄積されており、数年間はその蓄積したビタミンB<sub>12</sub>でまかなうことができます。しかし手術後4～5年以降には蓄積がなくなり、巨赤芽球性貧血が発症することが多いです。治療法は、**ビタミンB<sub>12</sub>の補充**です。定期的に血液検査をして、不足していれば補給する必要があります。

## ～骨粗鬆症～

### 骨粗鬆症とは・・・

胃の手術をすると、カルシウムの吸収が悪くなるため骨のカルシウムが減少して骨が弱くなります。ときに、骨折したりします。

定期的に骨のカルシウムの濃度（骨塩量）を測定（レントゲンなどで簡単に測定できます）し、必要であればカルシウムや、ビタミンDの投与が望ましいとされています。**普段からカルシウムの補給には十分気を付けましょう。**

# 胃手術後の後遺症 ④



## ～逆流性食道炎～

### 逆流性食道炎とは・・・

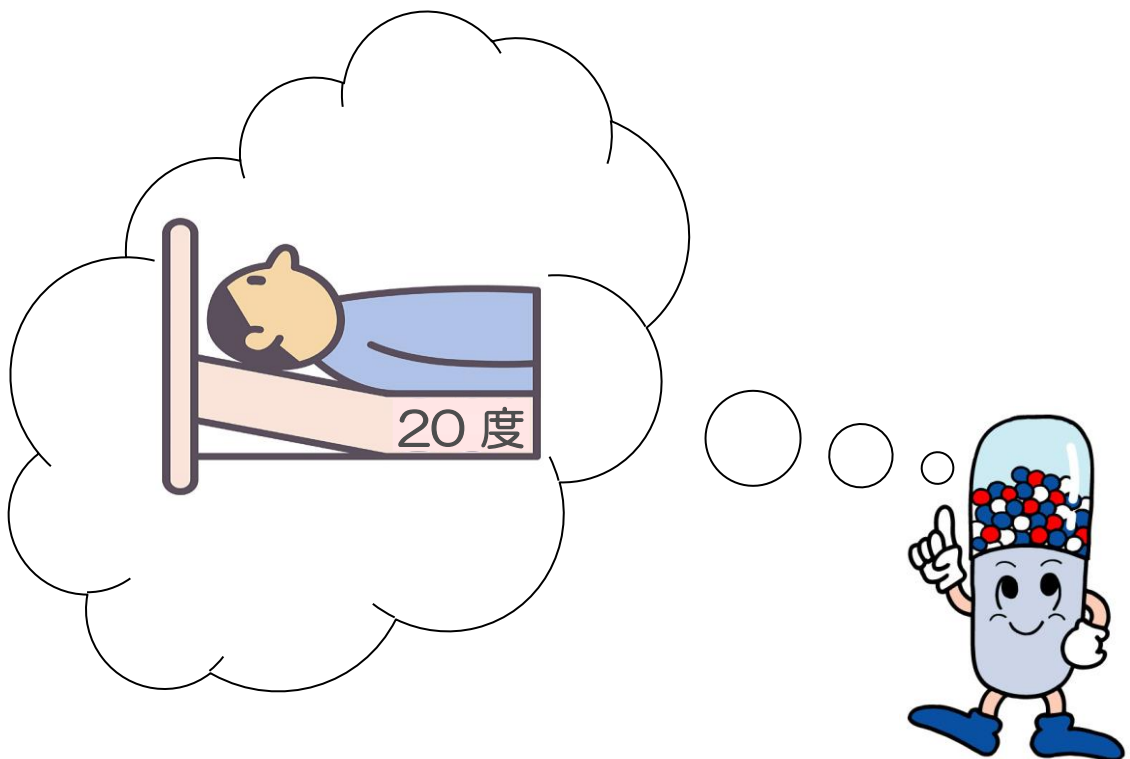
食道内へ胃の内容物が逆流することです。これは手術によって胃の入口（噴門）の逆流防止の機能が損なわれたために起こります。特に胃全摘や、噴門側胃切除の手術後に多く見られます。

### 〔 症状 〕

苦い水（腸液）や酸っぱい水（胃液）が口のほうへ上がってきたり、胸やけなどの症状が見られることがあります。

### 〔 治療法 〕

上半身を 20 度くらい高くして寝るとよいのですが、病状に応じて粘膜保護剤、制酸剤、酵素阻害薬（有害な酵素作用を止める）など、さまざまな薬が投与されることがあります。



# 胃手術後の後遺症 ⑤



## ～胃手術後胆石症～

### 胃手術後胆石症とは・・・

胃の手術の時には、しばしば胆嚢（たんのう）の神経が切れてしまいます。そのために胆嚢の動きが悪くなり、あとで胆嚢に炎症を起こしたり、胆嚢内に結石ができることがあります。

### 胆嚢とは・・・

胆嚢は肝臓でできる胆汁という黄色い液をためたり濃縮したりする、なすびのような形をした臓器です。胆嚢は十二指腸につながっており、脂肪を含んだ食物が十二指腸に流れてきた時には、ためていた胆汁を十二指腸に放出することによって、消化・吸収を助けることとなります。

## ～小胃症状～

### 小胃症状とは・・・

胃を切除したために胃が小さくなり、あるいはなくなることによって起こってくるすべての症状を小胃症状といいます。

### 〔 症状 〕

食事が少ししか入らない、あるいは、すぐにお腹が一杯になるといった症状は最も一般的な症状です。手術を受けられたほとんどの方が経験される症状です。

### 〔 治療法 〕

お腹を順応させてやることが大切になります。そのためには、食事のとり方が大切です。

# 退院後もこれだけは忘れずに！

## ☆ 定期的な診察や検査に行きましょう

手術後5年を目途に、定期的な診察や検査を行います。診察や検査の間隔は、手術後の状態によって異なりますから、医師の指示通り、決められた日に診察や検査を受けるようにしてください。なお、**定期検査は胃がんを対象としているものです。他の病気をカバーするものではありません。**



定期的な診察や  
検査を

## ☆ 毎月1回、自己検診を続けましょう

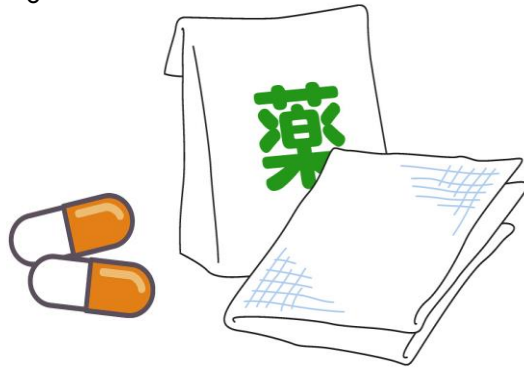
どんな病気でも早期に発見して、早期に治療することが大切です。毎月1回、日を決めて、ご自分で症状をチェックしてください。気になるところがあったら、主治医に相談してください。



## ☆ 指示された薬は忘れずに服用しましょう

病院で処方された薬は手術の治療効果を高めるために必要なものです。薬を服用するように医師から指示された場合には、指示された通りに忘れずに正しく服用してください。

副作用がある場合には、医師に申し出てください。また、薬局で購入した市販薬（胃薬等）についても医師、薬剤師にご相談ください。

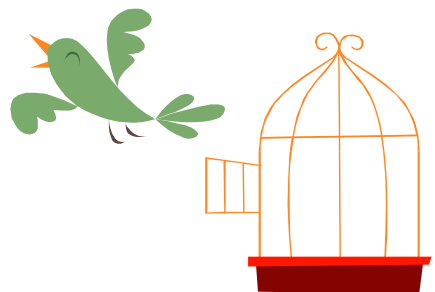


## ☆ 悩んでいるのはあなただけではありません

あなたが安心して治療や検査を続けていくためには、家族とともに医師や看護師さんとのコミュニケーションをよくし、一緒にこの病気と闘っていく気持ちが大切です。

まだまだ、不安や悩みがあると思いますが、あなたと同じ経験をされた患者さんはたくさんいらっしゃいます。

そして、その多くの方が、病気を克服し、充実した人生を送っていることを忘れないでください。決して自分のからに閉じこもってしまわないように、明るく、希望を持って前進し、病気をしてかえって良かったと思われるような建設的な生活を送ってください。



～ メモ ～

\*あなたが手術を受けた日

\_\_\_\_\_年 月 日

\*受けた手術

- 幽門側胃切除術
- 胃全摘出術
- 噴門側胃切除術
- その他

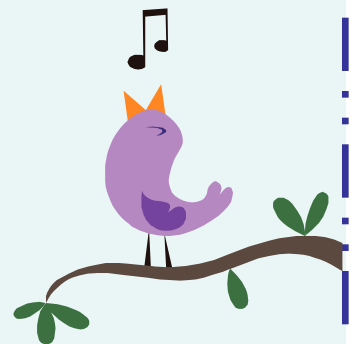
※ 退院にあたって、薬剤師から服薬指導、服薬記録の説明を行います。よくお聞き頂いて、理解できない場合はお気軽にご質問ください。

- 治療スケジュール説明
- 患者様用パス説明





～メモ～



# 胃手術後連携パス(手術後～1年)

術後		3ヶ月	6ヶ月	9ヶ月	1年
施設		連携施設	近大病院	連携施設	近大病院
診察・ 検査 スケ ジュール	受診日	/	/	/	/
	診察	○	○	○	○
	血液検査(CEA, CA19-9を含む)	○	○	○	○
	画像検査		CT		CT・胃カメラ
自覚症 状	体重	kg	kg	kg	kg
	腹痛	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	腹部膨満	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	胸やけ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	下痢	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	吐き気・嘔吐	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	全身倦怠感	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	めまい・冷汗	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	その他				

内はあなたにご記入いただきます。

気になる自己診断項目を記録し、医師に相談しましょう

～メモ～



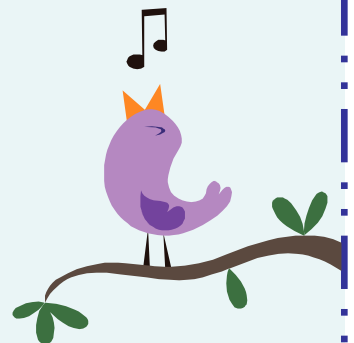
# 胃手術後連携パス(1～2年)

術後		1年3ヶ月	1年6ヶ月	1年9ヶ月	2年
施設		連携施設	近大病院	連携施設	近大病院
診察・ 検査 スケ ジュール	受診日	/	/	/	/
	診察	○	○	○	○
	血液検査(CEA, CA19-9を含む)	○	○	○	○
	画像検査		CT		CT
自覚症 状	体重	kg	kg	kg	kg
	腹痛	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	腹部膨満	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	胸やけ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	下痢	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	吐き気・嘔吐	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	全身倦怠感	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	めまい・冷汗	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	その他				

内はあなたにご記入いただきます。

気になる自己診断項目を記録し、医師に相談しましょう

～メモ～



# 胃手術後連携パス(2~3年)

術後		2年3ヶ月	2年6ヶ月	2年9ヶ月	3年
施設		連携施設	近大病院	連携施設	近大病院
診察・ 検査 スケ ジュール	受診日	/	/	/	/
	診察	○	○	○	○
	血液検査(CEA, CA19-9を含む)	(○)	○	(○)	○
	画像検査		CT		CT・胃カメラ
自覚症 状	体重	kg	kg	kg	kg
	腹痛	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	腹部膨満	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	胸やけ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	下痢	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	吐き気・嘔吐	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	全身倦怠感	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	めまい・冷汗	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	その他				

内はあなたにご記入いただきます。

気になる自己診断項目を記録し、医師に相談しましょう

～メモ～



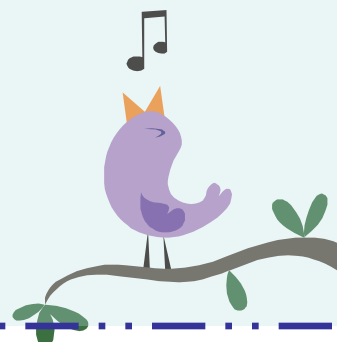
# 胃手術後連携パス(3~5年)

術後		3年6ヶ月	4年	4年6ヶ月	5年
施設		連携施設or病院	近大病院	連携施設or病院	近大病院
診察・ 検査 スケ ジュール	受診日	/	/	/	/
	診察	○	○	○	○
	血液検査(CEA, CA19-9を含む)	○	○	○	○
	画像検査		CT		CT・胃カメラ
自覚 症状	体重	kg	kg	kg	kg
	腹痛	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	腹部膨満	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	胸やけ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	下痢	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	吐き気・嘔吐	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	全身倦怠感	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	めまい・冷汗	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	その他				

内はあなたにご記入いただきます。

気になる自己診断項目を記録し、医師に相談しましょう

- ★ 5年目以降のかかりつけ医は必要時受診(3~6ヶ月)
- ★ 定期受診は5年目まで
- ★ 定期受診日以外でも必要があれば受診



# 患者さん用メモ

年月日	連絡事項等あればご記入ください	医師・看護師のコメント

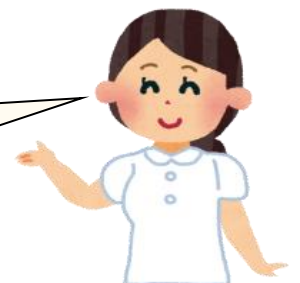
気になることをメモし、医師に相談しましょう



# 患者さん用メモ

年月日	連絡事項等あればご記入ください	医師・看護師のコメント

気になることをメモし、医師に相談しましょう



# 近畿大学病院の各部署のご案内

近畿大学病院では各診療科が単独でがん診療を行うのではなく、院内であるいは院外においても連携協力しながら、チーム医療を行っています。このチームの輪を地域にまで広げて地域で治す医療をすすめています。

## 患者支援センター

### ○医療連携

患者さんに安心して医療を受けていただくために、地域における医療機関とのスムーズな連携を図るため、病診・病病連携の推進に力を入れております。主に医療機関からの外来予約の調整業務を行っており、ご予約を頂くことにより、待ち時間の適切な医療の提供を支援しております。

### ○患者相談

医療に係る手続きの相談、費用に関する相談、苦情受付等  
※公費負担や労災、交通事故など諸法の手続きは医事課公費負担窓口をご利用ください。

### ○福祉相談

通院・入院患者さんが安心して治療に専念できるようソーシャルワーカーが治療や療養の妨げとなる生活上の不安、心配などを患者さん、ご家族の方々と共に考え、解決の支援を行います。

### ○療養支援

「退院に不安がある、退院先が決定していない。」「在宅で療養するため訪問診療や訪問看護、ヘルパーや福祉用具、在宅改修について教えてほしい。」などのご相談をお伺いしています。退院後の生活を安心して送れるよう支援します。

窓口開設時間：月曜～金曜 9：00～17：00

土曜日 9：00～12：45

TEL：072-366-0221（代表）（休日を除く）

FAX：072-365-7161（全日受信可能）



## がん相談支援センター

地域がん診療連携拠点病院として、がんに関するあらゆる相談（がん検診、がん情報、症状相談、診断治療、緩和ケア、セカンドオピニオン、アピアランスケアなど）をお受けしています。がんに関する困ったことはなんでも遠慮なくご相談ください。

受付日時：月曜～金曜 9：00～16：30

TEL：072-366-7096（直通）

（土日・休日を除く）

## 緩和ケアセンター

緩和ケアセンターは、悪性腫瘍に伴う痛み（身体的、精神的、社会的）やさまざまな症状に苦しむ患者さんご家族に対して、専門の医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカー、栄養士などがチームとなって協力して、症状を緩和し、苦痛を和らげる方法を考えます。実際に症状が起こる早期の段階から、患者さんや家族に病状を説明し患者さんと一緒になって療養生活の質の向上をはかります。緩和ケアは終末期のみにおこなわれるものではなく、がんの初期治療の開始から同時に勧められるべき医療で、患者さんやご家族の状態が改善されれば病院を離れて、再びおうちでの日常生活を過ごしていただくためのものです。

受付日時：月曜～金曜 9：00～16：00

TEL：072-366-0221（代表）

## 予約外受診/夜間・休日などの対応

緊急時や夜間・休日など、かかりつけ医を受診できないときは、予約外診療も受け付けています。受診の際は、救急外来や各診療科窓口受付までお問い合わせ下さい。

受診時にはこちらの冊子「胃がん手術後連携パス」をご持参頂き、地域連携パスを利用している旨を、受付にお申し出ください。

TEL：072-366-0221（代表）





近畿大学病院

2019年4月改訂